



約 300 人がゴールをめざす

秋のロードレース大会

秋のロードレース大会が9月5日、訓子府中学校グラウンド発着のコースで開かれ、秋晴れの下、幼児から中学生まで約300人が参加しました。

幼児は、保護者らと一緒に1kmを走りました。お父さんやお母さんが手を引きながら「がんばれ、がんばれ」と声援を送り、子どもたちも顔に汗をいっぱい流しながら、ゴールをめざしました。このほか、小学生、中学生ら多数参加し、心地よい風が吹く堤防で健脚を競い、ゴール後は冷たい水をおいしそうに飲んでいました。

居小の野外調査学習

居武士小学校の「秋の野外調査学習」が、9月4日に行われました。児童がテーマをもって、郊外に繰り出しさまざまな学習をする活動で、毎年実施しています。2年生は、町中心街で、買い物体験をはじめ、歴史館見学をするなど、あらためて訓子府のまちを再発見していました。

訓子府の街を再発見



大舞台で大活躍

9月13日に遠軽町で開かれた第18回小学校バンドフェスティバル北見地区大会に出場し、最優秀賞を獲得しました。

全道大会へ駒を進め、9月26日に苫小牧市で開かれた、第34回北海道小学校バンドフェスティバルに出場し、練習の成果を発揮しました。

全道大会での活躍も期待されます。

訓子府 スクールバンド



くんねっぷ保育園 おまつりごっこ

秋まつりに合わせて、くんねっぷ保育園の「おまつりごっこ」が、9月17日に行われました。

今年は、保育園のプレイルームで金魚すくいや的当てなどの露店が開かれ、子どもたちは手作りのお面などをかぶり、おまつりを楽しんでいました。



まちの



秋まつり 素人縁日 にぎわう

「2015 秋まつりふれあい素人縁日 & くんねっぷ元気ステージ」が9月19日と20日、仲町公共駐車場で行われました。

家族連れなどが大勢詰めかける中、ヨーヨー釣りやかき氷などの縁日のほか、特設ステージでは、バンド演奏などが繰り広げられ、訓子府の秋を楽しみました。

日本赤十字社より博愛号

9月8日に日本赤十字社北海道支部から、災害援助車「博愛号」が寄贈されました。

博愛号は、日赤の運営資金に当たる住民からの「社資」で購入されるものです。

寄贈されたのは、5人乗りのライトバンで放送機材が備えられています。

この車両は、災害時に避難の誘導の呼びかけや平常時には町内を走り回っており、各種活動の幅が広がりました。



遠足 楽しいな

保育園と幼稚園

くんねっぷ保育園の秋の遠足が、8月27日に行われました。保育園から銀河公園に行き、休憩したあと、中央公園まで歩き、お弁当を食べました。

この日は好天に恵まれ、子どもたちは大きなリュックサックを背負って、元気に歩き、おいしそうに水を飲んでいました。

また、訓子府幼稚園は、9月10日に秋の遠足を実施し、バスで北見市の山の水族館に行きました。

トヨタカラー北見株

幼稚園に 木のおもちゃ寄贈



8月27日に、トヨタカラー北見株から社会貢献の一環として幼稚園に木のおもちゃ「キヤッスルラピンス」3点が寄贈されました。

今年、創立50周年を迎えたトヨタカラー北見は、利用者の車検1台に対して社員が50円、会社が同額の50円合わせて100円を積み立て、地域の幼稚園に貢献する「マッチングギフト」という制度を導入することになり、今回、幼稚園におもちゃが寄贈されました。子どもたちは、笑顔でおもちゃを受け取っていました。